



目次



- ・AW139型整備作業訓練装置（メンテナンス・トレーニング・シミュレータ：MTS）の導入
- ・ヘリコプターRNAV航行講演会、FTA訓練センター見学会開催
- ・LH社公認 操縦士向けレオナルド式AW139訓練コースの受託を開始
- ・フジトレーニングアカデミーへのアクセス

AW139型整備作業訓練装置（メンテナンス・トレーニング・シミュレータ：MTS）の導入

フジトレーニングアカデミーでは、整備作業訓練装置（メンテナンス・トレーニング・シミュレータ：MTS）として、レオナルド社製AW139型の実機を導入し、整備作業訓練提供の準備を進めています。

同装置は、機体の構造の把握、整備手順の学習や確認作業に適しています。運航機では見ることができない細部まで確認ができ、インストラクターの指導のもとで実際の整備作業を体験できます。特に回転翼機の一等航空整備士実地試験前や限定変更訓練において、実物を確認しながらの訓練は技量および知識の習熟度を高める効果が期待できます。MTSでの訓練と併せて弊社のAW139型飛行訓練装置（フライト・トレーニング・デバイス：FTD）によるエンジン始動手順の習得訓練、さらにはAW139型模擬飛行装置（フル・フライト・シミュレータ：FFS）での実機と同じ動作を再現する訓練を盛り込むことで、訓練の効率アップと成果の向上が見込まれます。



ヘリコプターRNAV航行講演会、FTA訓練センター見学会開催



5月23日(月) 日本で初めてのヘリコプターに特化したRNAV航行の講演会を静岡県藤枝市のホテルオーレ藤枝で開催しました。

今回は様々なコロナ感染症対策を実施したうえで、人数を制限しての開催となりましたが、早々に定員数を上回る反響に皆さまの関心の深さを窺えるものとなりました。

参加者は、各自治体、事業会社のパイロットをはじめ、整備士の方にもご参加いただき、大変有意義な講演会となりました。遠路よりご参加くださいました皆さまに深く御礼申し上げます。

講師は読売新聞社操縦士で、書籍『RNAV航行の手引き-RNAV5航行許可申請と運航』の著者である柳井研二様と大谷典正様をお招きし、4つのテーマに分けてRNAVに関する一般知識を中心にお話いただきました。

また、弊社のAW139模擬飛行装置（フル・フライト・シミュレータ：FFS）と飛行訓練装置（フライト・トレーニング・デバイス：FTD）を使用してRNAV航行を一連の流れで動画撮影し、講演会ではその映像資料を流してFMSへの入力方法やIFRクリアランスからの一連の流れを柳井様に説明していただきました。

完成した動画は航空管制との実際のやり取りを模擬するなど運航時に必要な具体的な操作方法を盛り込んだ内容となり、講演内容と資料がリンクするよう編集されており、動画教材化することでよりわかりやすく内容伝えることが可能となりました。

柳井様、大谷様には、撮影のため弊訓練センターに度々足を運んでいただき心より感謝申し上げます。



ヘリコプターRNAV航行講演会の様子

弊社では、今後も年1回のタイミングでテーマを設けイベントを継続して開催していく予定です。来年度以降も多くの皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

講演会終了後は、ホテルオーレ藤枝からバスで弊訓練センターに移動し施設の見学会を開催しました。

お客様は4班に分かれ、AW139FFS、AW139FTD、座学教室棟、AW139型整備作業訓練装置（メンテナンス・トレーニング・シミュレータ：MTS）および航空資料館を見学いただきました。

限られた時間ではありましたが、弊施設をご覧いただくことで、ご理解をより深めていただけたと思います。

各自治体・事業者様の今後の訓練施設選定のひとつに弊訓練センターを入れていただく良い機会となりました。



FTA訓練センター見学会の様子

AW139FFSでは、弊社の教官がIOS操作卓に座り、気象、座標や高度などの条件を変え、国内最高位かつ唯一となるレベルDのシミュレータによる、オイルリグミッションをはじめ、安全上の理由から実機では難しい緊急非常操作を体験いただきました。

また、施設内の航空資料館では、静岡県の航空の歴史や、旧交通科学博物館に収蔵されていたピストンエンジン、ジェットエンジン、さらにロケットエンジンや(株)タミヤ様の約100機の飛行機プラモデルの展示をご覧いただきました。

フジトレーニングアカデミーは、各訓練装置の体験やお客様の施設見学を随時受け付けています。

お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。

LH社公認 操縦士向けレオナルド式AW139訓練コースの受託を開始

フジトレーニングアカデミーでは、Leonardo Helicopter社（以下LH社）のマレーシア国から現役の教官が来日し、操縦士向けのレオナルド式AW139型式限定変更訓練コースおよびリカレント訓練コースの受託を開始しました。

LH社のイタリア国、マレーシア国他で実施する訓練と同等のカリキュラムを使用し、LHの教官による指導を弊社の日本人教官の同時通訳を介して訓練を提供するものです。

AW139型式限定変更訓練コースでは、機体製造メーカーのLH社の教材を使用し、60時間の座学訓練で機体の構造をはじめとする各システムについて学びます。座学教室棟には計4部屋の教室を完備、各教室は最大6名の受講生が、1200万画素高解像度カメラ、クリアな画質と音声機能を持つ75インチのLCD電子黒板を使って、LH社のイタリア国、マレーシア国のオンライン授業を受けることもできます。

また、QRコードにより黒板画面の保存が可能で、記憶しておきたい授業の内容をすぐさま i-padに取り込み、授業の復習に大変有効なツールのひとつとなっています。

受講生は、座学訓練最終日に実施する筆記試験に合格すると、次は飛行訓練装置（フライト・トレーニング・デバイス：FTD）を使用した訓練に入ります。ここでは、座学で学んだことをFTDを使って実際飛行するのと同じようにシミュレートしていきます。

FTDは、FFSの訓練をする前段階での操作手順の習得と動作確認に適しています。FTDを活用して機体の基本的な操作を習熟することにより、次の模擬飛行装置（フル・フライト・シミュレータ：FFS）の訓練をよりスムーズに進めることができます。

実機の搭載機器を忠実に模擬したFFSの訓練では、受講生は実機さながらの訓練を行います。

リカレントコース訓練についても同様にLH社のシラバスに沿って訓練を行います。

リカレントコースの座学訓練では、常にアップデートされたQRHが配布され、最新の情報を得ることができます。

座学終了後は、その情報を基にFFSで訓練を行い、実際の機体の状況を確認することができます。

受講生はリカレントコースを定期的に受講することで、常に機体の最新の情報に触れることが可能で質の高い訓練を受講できます。

これまでは海外でしか受講できなかったレオナルド社の訓練が国内で日本人教官の通訳を介して受講できることは、言葉の壁に係るストレスを軽減するだけでなく、これまで以上に理解力が向上すると同時に、日本の航空法に則した訓練ができることにも繋がります。弊社は航空安全向上のため、充実した訓練内容を提供するべく進めていきます。

また、実機では実施が不可能な緊急操作訓練（ウエットリス）をはじめ、実働に即した訓練にも柔軟に対応し更なる品質の向上に努めます。



Leonardo Malaysiaの教官による座学訓練の様子

フジトレーニングアカデミーへのアクセス

フジトレーニングアカデミーは、富士山静岡空港より3.6Km、車で約5分の坂口トレーニングセンター内にあります。広大な牧之原台地を背に、落ち着いた環境で訓練を受講いただけます。

【電車・バスでのアクセス】

JR藤枝駅南口より、富士山静岡空港アクセスバスをご利用いただき、『空港南』バス停で下車。運航ダイヤ、料金については、下記URLをご参照下さい。

<https://www.city.fujieda.shizuoka.jp/benri/bus/1450040564208.html>

【お車でのアクセス】

東名高速道路『吉田IC』より7.6Km、約12分

東名高速道路『相良牧之原IC』より10.5Km、約15分です。

【飛行機でのアクセス】

下記の空港と富士山静岡空港の間に空路がございます。

尚、富士山静岡空港からは、アクセスバス（約7分、片道500円）またはタクシー（約5分、片道1,500円）でのご移動となります。各航空会社の運航ダイヤ、料金につきましては、下記URLをご参照ください。

◆フジドリームエアラインズ（2022年夏ダイヤ）

新千歳空港 1日1往復

丘珠空港 1日1往復

出雲空港 1日1往復

福岡空港 1日4往復

熊本空港 1日1往復

鹿児島空港 1日1往復

フジドリームエアラインズの公式ホームページをご確認ください。

<https://www.fujidream.co.jp/timetable/>

◆全日本空輸（2022年夏ダイヤ）

新千歳空港 1日1往復 ※期間限定運航

那覇空港 1日1往復 ※期間限定運航

<https://www.ana.co.jp/fs/dom/jp/>

【最寄りの宿泊施設】

《藤枝駅周辺》

・ホテルルートイン藤枝駅北 ※弊社契約料金でお得にご宿泊が可能、坂口トレーニングセンターまで平日の朝夕無料送迎車付きです。

・ホテルオーレ藤枝

・東横INN静岡藤枝駅北口

・ホテルスーパー泊

《吉田インター周辺》

・ホテルルートイン島田吉田インター

・ハタゴイン静岡吉田インター



FAS 株式会社フジアビエーションシステムズ

【本社】

〒420-0859 静岡県静岡市葵区栄町1-3

TEL (054) 653-4800 FAX (054) 273-7799

【FUJI TRAINING ACADEMY】

〒421-0411 静岡県牧之原市坂口2053-1

TEL (0548) 23-3118 FAX (0548) 23-3117

<https://www.fuji-aviation.co.jp/>

問合せ先：株式会社フジアビエーションシステムズ

FTA事業本部 FTA事業部

担当：柿下 e-mail: info@fuji-aviation.co.jp

TEL (0548) 23-3118

FAS-事業第22-008号